



日販グループホールディングス

# 2023年度 中間決算報告

(2023年4月～2023年9月)

---

日販グループホールディングス株式会社 2023年11月24日

# エグゼクティブ・サマリー

## 連結経営成績

### 減収・赤字決算

売上高：2,048億円（前年比93.2%） 営業利益：▲13億円（前年比－）

経常利益：▲12億円（前年比－）

親会社株主に帰属する中間純利益：▲11億円（前年比－）

## 事業別 ハイライト

### 成長事業で計10億円の営業利益、取次・小売事業で▲23億円の営業損失

- 取次事業は、売上の約9割を占める日本出版販売で大幅減収・赤字拡大。
- 小売事業は、新規事業の拡大、販管費の抑制で赤字縮小。
- 海外・エンタメ事業は、増収増益。中間決算としては過去最高売上高・経常利益を達成。
- 雑貨・コンテンツ事業は、減収ながらもコストコントロールにより黒字で推移。

## ESG

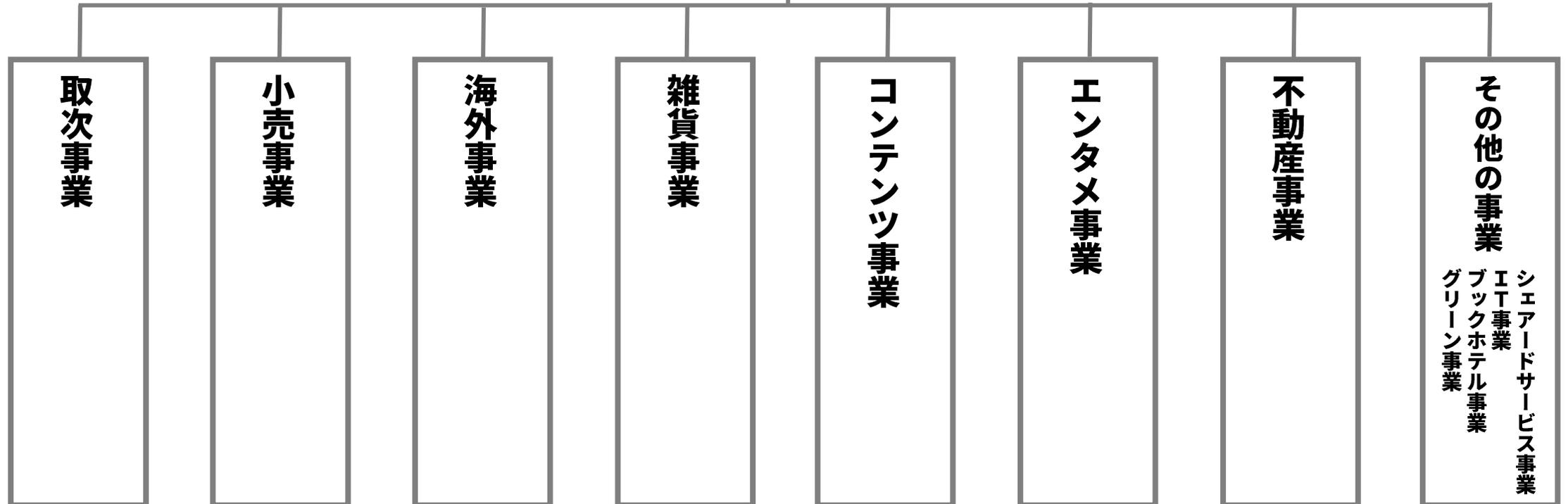
- 「日販グループ ESGレポート2023」を2023年7月に発行し、非財務情報を開示。  
※ESGについての詳細は「[NIPPAN GROUP ESGレポート2023](#)」をご参照ください。



# 日販グループ事業体制図

<日販グループ経営理念>  
人と文化のつながりを大切にして、すべての人の心に豊かさを届ける。

## 日販グループホールディングス株式会社



**1.連結経営成績**

**2.事業別業績**

**3.連結計算書類**

**4.補足資料**

**5.Topics**

**6.ESG**

# 連結経営成績

## (2023年4月～2023年9月)

# 連結経営成績

(単位：百万円・%)

	2023年度	2022年度	前年差	前年比
売上高	204,899	219,813	▲14,914	93.2
売上総利益	27,434	29,938	▲2,504	91.6
販売費及び一般管理費	28,822	30,043	▲1,221	95.9
営業利益	▲1,388	▲104	▲1,283	—
経常利益	▲1,267	15	▲1,282	—
親会社株主に帰属する中間純利益	▲1,150	1,178	▲2,329	—

●グループ連結は、減収・赤字決算。

●海外・エンタメ・その他の事業で増収となるも、取次事業が▲190億円の減収となり、全体で減収。

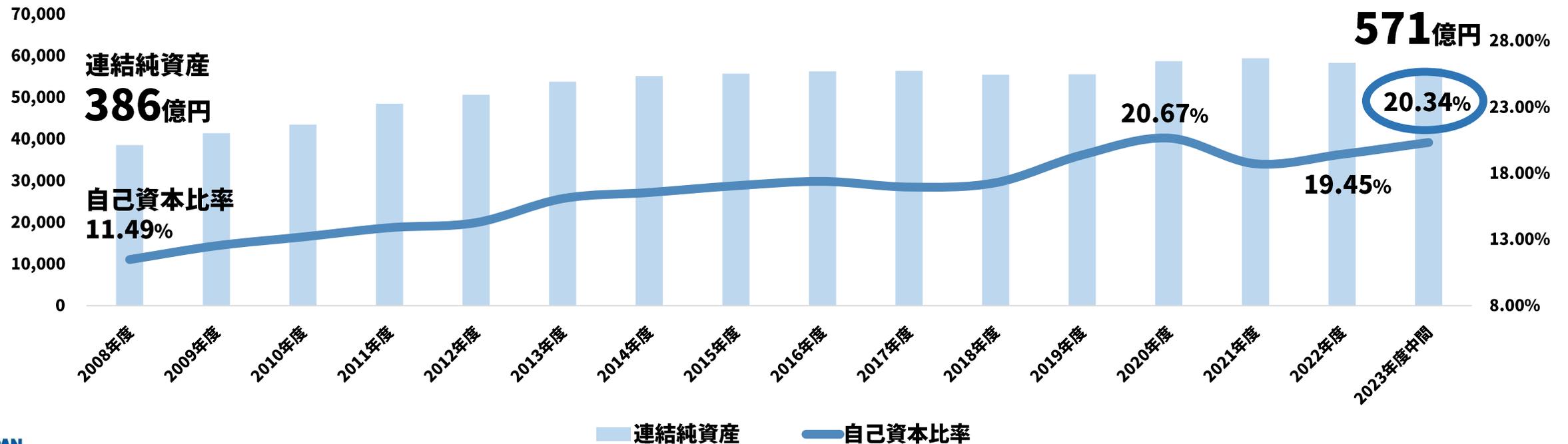
●成長事業で計10億円の営業利益を上げるも、取次・小売事業で▲23億円の営業損失となり、全体で営業赤字。

# 連結財務指標

## 財務基盤は安定的に推移

単年度損益はマイナスとなったものの、総資産・負債の圧縮が進み、自己資本比率は20.34% (+0.89pt上昇) となった

連結純資産	571億円
自己資本比率	20.34%
現預金	304億円
有利子負債	163億円
ネットキャッシュ	141億円



# 事業別業績

## (2023年4月～2023年9月)

## 事業別業績

(単位：百万円・%)

	売上高			営業利益			経常利益		
	2023年度	2022年度	前年比	2023年度	2022年度	前年比	2023年度	2022年度	前年比
取次事業	181,655	200,676	90.5	▲2,055	▲762	—	▲1,951	▲638	—
小売事業	24,700	25,668	96.2	▲281	▲318	—	▲249	▲340	—
海外事業	3,555	3,450	103.0	143	99	144.6	138	95	145.4
雑貨事業	1,583	1,627	97.3	40	64	62.6	90	65	138.0
コンテンツ事業	1,713	1,979	86.6	253	325	77.9	254	326	78.0
エンタメ事業	742	608	121.9	20	8	238.2	20	8	237.8
不動産事業	1,558	1,597	97.5	585	624	93.8	544	579	94.0
その他の事業	4,034	3,958	101.9	16	▲14	—	104	81	128.4
連結合計	204,899	219,813	93.2	▲1,388	▲104	—	▲1,267	15	—

# 取次事業

(単位：百万円・%)

	2023年度	2022年度	前年差	前年比
売上高	181,655	200,676	▲19,021	90.5
営業利益	▲2,055	▲762	▲1,293	—
経常利益	▲1,951	▲638	▲1,313	—

※日販決算の詳細は、別途リリースしている日販の決算資料をご参照ください。

- 取次事業は減収減益。
- 取次事業の売上の約9割を占める日本出版販売は、取引書店の既存店売上減少、閉店に加え、他社への取引変更が影響し、大幅減収。
- 人件費・ITコスト等の一般管理費削減に努めるも、運賃の固定化で販売費は微減に留まった。
- CVS取引の営業赤字が拡大、閉店と取引変更の影響により上半期においては書店取引も営業赤字となり、取次事業全体でも赤字拡大。

# 小売事業

(単位：百万円・%)

	2023年度	2022年度	前年差	前年比
売上高	24,700	25,668	▲968	96.2
営業利益	▲281	▲318	37	—
経常利益	▲249	▲340	90	—

- 小売事業は減収増益（赤字縮小）。
- 文具、雑貨、トレカなどが好調も、BOOKの落ち込みをカバーしきれず、減収。
- ポストレンタルに向けた取り組みとして、新規事業への積極投資を行い、駿河屋やネイルサロン事業が成長。
- 減収により売上総利益は減少するも、販管費を削減し、赤字を縮小。2023年10月1日付で事業再編（会社合併）を実施。経営基盤の強化と本部機能整理によるコスト削減を図る。

# 海外事業

(単位：百万円・%)

	2023年度	2022年度	前年差	前年比
売上高	3,555	3,450	105	103.0
営業利益	143	99	44	144.6
経常利益	138	95	43	145.4

※国内企業の海外駐在員に向けた生活物資送付を請け負うサービス。書籍・雑誌・食品・雑貨・医薬品などが対象。駐在員・ご家族の生活の質を向上させるESG施策として多くの企業様に採用いただいている。

- 海外事業は増収増益。中間決算としては過去最高売上高・経常利益を達成。
- 業界トップシェアを誇るCLUB JAPAN (※) 事業は、企業におけるESG施策として海外駐在員の生活支援が活発化していることを背景に、伸長。とりわけ食品ジャンルの需要が拡大。
- 新出版レーベルを立ち上げ、第1弾として全世界で大人気の中華BL「千秋」日本語版を刊行。

# 雑貨事業

(単位：百万円・%)

	2023年度	2022年度	前年差	前年比
売上高	1,583	1,627	▲44	97.3
営業利益	40	64	▲24	62.6
経常利益	90	65	24	138.0

※2020年5月設立。ファニチャー、ハウスウェア、ガーデンツール、キッチンツール等、生活にまつわるあらゆるDULTONアイテムたちを楽しめる住宅の販売を行っている。

- 雑貨事業は減収増益（経常増益）。
- ECの売上は好調も、コロナ禍での需要拡大の反動に加え、円安による原価高騰を吸収するための値上げが影響し、リテールの売上が大きく減少。
- 販管費を削減したことで営業黒字を確保。円安によりデリバティブ評価益が生じ、経常利益は増益。
- ダルトンホーム・ディベロップメント（※）は、中古マンションをフルリノベーションした物件の販売を開始。

# コンテンツ事業

(単位：百万円・%)

	2023年度	2022年度	前年差	前年比
売上高	1,713	1,979	▲265	86.6
営業利益	253	325	▲71	77.9
経常利益	254	326	▲71	78.0

- コンテンツ事業は減収減益。
- 売上拡大が続いていた海外コミックの国内配信事業「Rush!」が失速。描き下ろし作品はアダルトジャンルの売上が減少しているものの、一般ジャンルが成長。
- 編集人員増により販管費は増加傾向も、プロモーション費を抑制。減益ながらも不動産事業に次ぐ大幅黒字。

# エンタメ事業

(単位：百万円・%)

	2023年度	2022年度	前年差	前年比
売上高	742	608	133	121.9
営業利益	20	8	11	238.2
経常利益	20	8	11	237.8

- エンタメ事業は増収増益。日販セグモ設立以来、中間決算としては過去最高売上高・経常利益を達成。
- 検定事業では、国家試験等を新規に受託するなど、19件の検定を開催し、売上拡大。
- イベント事業では、8件のイベントを開催。文具女子博が好調で、初となる産学連携イベントを開催するなど規模を拡大。パンのフェスは地方でも3件開催。

# 不動産事業

(単位：百万円・%)

	2023年度	2022年度	前年差	前年比
売上高	1,558	1,597	▲39	97.5
営業利益	585	624	▲38	93.8
経常利益	544	579	▲34	94.0

- 不動産事業は減収減益も、堅調な利益でグループを下支え。
- 新お茶の水ビルディングは、前期末にテナントの退去があり家賃収入が減少となるも、今期中の満床が確定済み。
- 他のオフィスビル3棟（堂島・名古屋・仙台）は満床で推移。

## その他の事業

(単位：百万円・%)

	2023年度	2022年度	前年差	前年比
売上高	4,034	3,958	76	101.9
営業利益	16	▲14	30	—
経常利益	104	81	23	128.4

●その他の事業は増収増益。

●グループ内外のIT事業を担う日販テクシードは、クラウド型の新出版社システム「CONTEO（コンテオ）」の受注促進等で売上拡大。

●日本緑化企画は、オフィスの緑化ニーズの高まりからグリーンレンタル事業が伸長。

●ASHIKARIが運営する「箱根本箱」は、インバウンド観光客の宿泊が増加し、稼働率が向上。客単価も高水準で推移。

# 連結計算書類 (2023年4月～2023年9月)

# 連結計算書類（貸借対照表）

（単位：百万円）

資産の部				負債の部			
科目	2023年度	2022年度	前年差異	科目	2023年度	2022年度	前年差異
	金額	金額			金額	金額	
流動資産	170,996	179,406	▲8,410	流動負債	178,798	184,716	▲5,918
現金及び預金	30,403	33,111	▲2,707	支払手形及び買掛金	113,472	110,243	3,228
受取手形、売掛金及び契約資産	73,992	72,059	1,933	電子記録債務	7,592	9,010	▲1,417
有価証券	3,400	2,900	500	短期借入金	14,059	13,033	1,025
棚卸資産	31,484	30,660	823	未払法人税等	277	625	▲348
返品資産	26,861	34,928	▲8,067	返金負債	29,641	38,673	▲9,032
その他の流動資産	5,618	7,061	▲1,443	諸引当金	1,117	1,136	▲18
貸倒引当金	▲764	▲1,315	550	その他の流動負債	12,637	11,993	643
固定資産	85,454	86,845	▲1,390	固定負債	20,504	21,615	▲1,110
有形固定資産	55,030	56,013	▲982	長期借入金	1,943	2,777	▲834
無形固定資産	2,443	2,063	379	退職給付に係る負債	5,498	5,391	107
投資その他の資産	28,147	28,935	▲787	その他の固定負債	13,062	13,445	▲383
貸倒引当金	▲166	▲167	0	負債合計	199,303	206,331	▲7,028
				純資産の部			
				株主資本	38,001	40,896	▲2,895
				資本金	3,000	3,000	—
				利益剰余金	36,874	39,765	▲2,891
				自己株式	▲1,873	▲1,868	▲4
				その他包括利益累計額	14,160	13,976	184
				非支配株主持分	4,986	5,046	▲60
				純資産合計	57,147	59,919	▲2,771
資産合計	256,451	266,251	▲9,800	負債及び純資産合計	256,451	266,251	▲9,800

# 連結計算書類（損益計算書）

(単位：百万円・%)

科目	2023年度		2022年度		前年比	前年差異
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高合計	204,899	100.0	219,813	100.0	93.2	▲14,914
売上	208,099		223,703		93.0	▲15,604
売上割戻	3,200		3,889		82.3	▲689
売上原価	177,465	86.6	189,874	86.4	93.5	▲12,409
売上総利益	27,434	13.4	29,938	13.6	91.6	▲2,504
販売費及び一般管理費	28,822	14.1	30,043	13.7	95.9	▲1,221
販売費	9,738		10,317		94.4	▲579
一般管理費	19,084		19,725		96.7	▲641
営業利益	▲1,388	▲0.7	▲104	▲0.0	—	▲1,283
営業外収益	317	0.2	235	0.1	134.5	81
受取利息	59		58		101.3	0
その他の収益	257		177		145.4	80
営業外費用	196	0.1	115	0.1	169.9	80
支払利息	40		41		97.2	▲1
その他の費用	155		73		211.2	81
経常利益	▲1,267	▲0.6	15	0.0	—	▲1,282
特別利益	12	0.0	2,179	1.0	0.6	▲2,166
特別損失	68	0.0	269	0.1	25.3	▲201
税金等調整前中間純利益	▲1,322	▲0.6	1,926	0.9	—	▲3,248
法人税、住民税及び事業税	251		716		35.1	▲464
法人税等調整額	▲374		252		—	▲626
中間純利益	▲1,199	▲0.6	957	0.4	—	▲2,156
非支配株主に帰属する中間純利益	▲48	▲0.0	▲221	▲0.1	—	172
親会社株主に帰属する中間純利益	▲1,150	▲0.6	1,178	0.5	—	▲2,329

# 補足資料

# 連結子会社一覧

事業	会社名
取次事業	日本出版販売株式会社
	株式会社MPD
	株式会社MPDパートナーズ
	C5SP株式会社
	出版共同流通株式会社
	日販物流サービス株式会社
	中三エス・ティ株式会社
	株式会社B・Story
	株式会社NKメディアリテイリング
	株式会社ひらく
株式会社学研ステイフル (★)	
小売事業	NICリテールズ株式会社
	株式会社リブプラス (子会社1社を含む★)
	プラス株式会社 (子会社2社を含む)
	株式会社いまじん白揚
	株式会社積文館書店 (子会社6社を含む)
	株式会社Y・space
	株式会社駿河屋BASE
	NICパートナーズ株式会社 (★)

事業	会社名
海外事業	日販アイ・ピー・エス株式会社
雑貨事業	株式会社ダルトン
	ダルトンホーム・ディベロップメント株式会社
コンテンツ事業	株式会社ファンギルド
	株式会社FGパブリッシング
エンタメ事業	日販セグモ株式会社
	日販ビジネスパートナーズ株式会社
その他の事業	日販テクシード株式会社
	株式会社ASHIKARI
	日本緑化企画株式会社

連結子会社38社 (★は新規連結)

# 連結主要経営指標の推移（中間）

(単位：百万円・人・社)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	250,820	242,861	246,399	219,813	204,899
営業利益	1,072	1,401	1,645	▲104	▲1,388
経常利益	1,116	1,484	1,969	15	▲1,267
親会社株主に帰属する 中間純利益	138	292	982	1,178	▲1,150
純資産額	55,089	56,338	59,002	59,919	57,147
総資産額	253,217	238,911	277,998	266,251	256,451
従業員数 (他 年平均臨時雇用者数)	2,692 (5,563)	2,654 (5,425)	2,648 (5,318)	2,470 (5,177)	2,410 (4,921)
連結対象子会社数	26	34	35	36	38

# Topics

紀伊國屋書店様、カルチュア・コンビニエンス・クラブ様と  
書店主導の出版流通改革に取り組むため「株式会社ブックセラーズ&カンパニー」を設立

BOOKSELLERS



& CO.

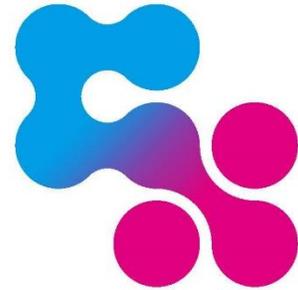
ブックセラーズ&カンパニー

**持続可能な書店ビジネスを構築し**  
**街に書店が在り続ける未来を実現する**

【取次・小売事業】日本出版販売・NIC（グループ書店）

新会社BS & CO.に日販とNICが参画

カルチュア・コンビニエンス・クラブ様との合併会社であるMPDの社名を変更  
FC事業と卸事業を統合し「カルチュア・エクスペリエンス株式会社」始動



## Culture Experience

**流販一体のシナジーを生み出し**  
**新しい店舗モデルを創造していく**

【取次事業】カルチュア・エクスペリエンス

流販一体の価値を生み出すべく新会社CXが始動

学研ホールディングス様及び学研ステイフル様と資本業務提携を行い  
学研ステイフルを日販グループの連結子会社化

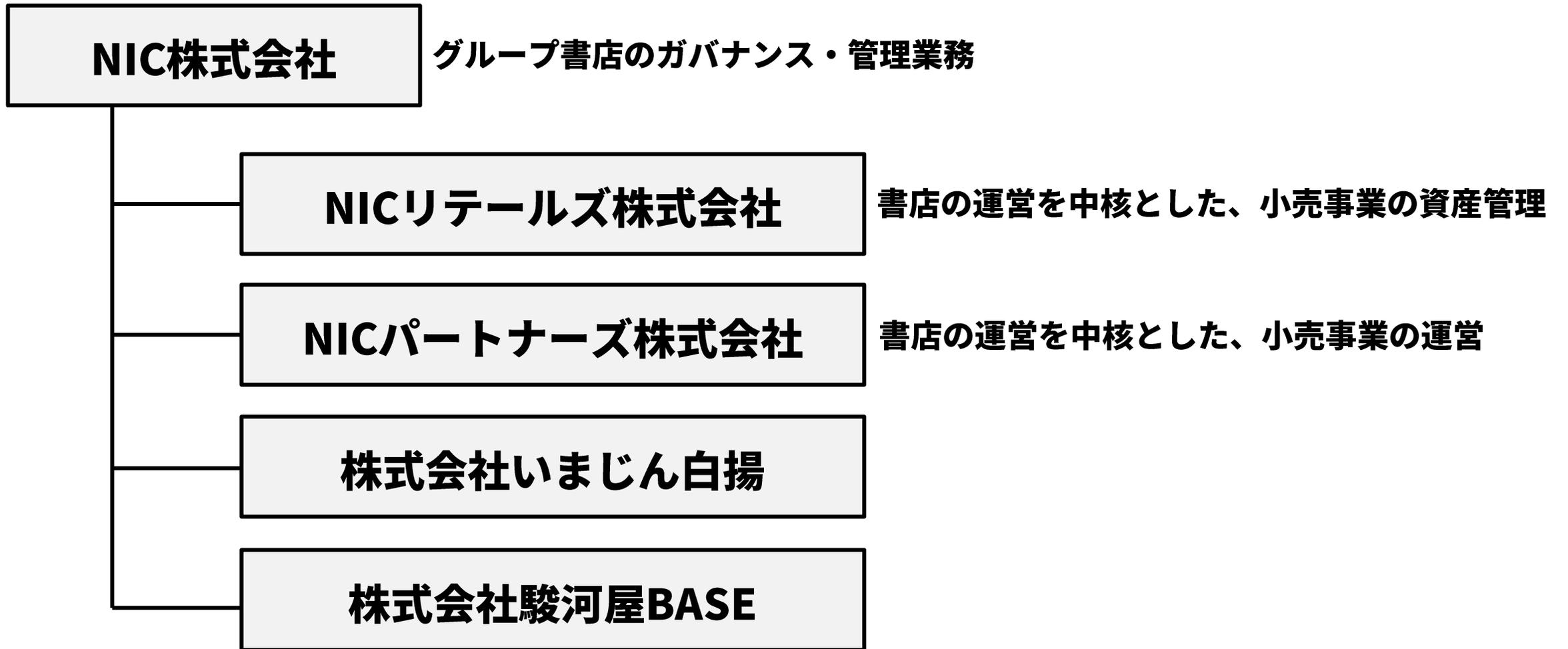
# Gakken

学研ステイフル

**知的好奇心を刺激する「場」として**  
**書店店頭価値を高める**

【取次事業】学研ステイフル

文具・玩具の企画開発を行う学研ステイフルがグループイン



【小売事業】 NIC（グループ書店）

小売事業再編により、経営基盤強化と本部機能整理



駿河屋 那覇沖映通り店

【小売事業】 駿河屋BASE

丸善ジュンク堂書店様など、グループ外でも出店拡大



【小売事業】NIC（グループ書店）

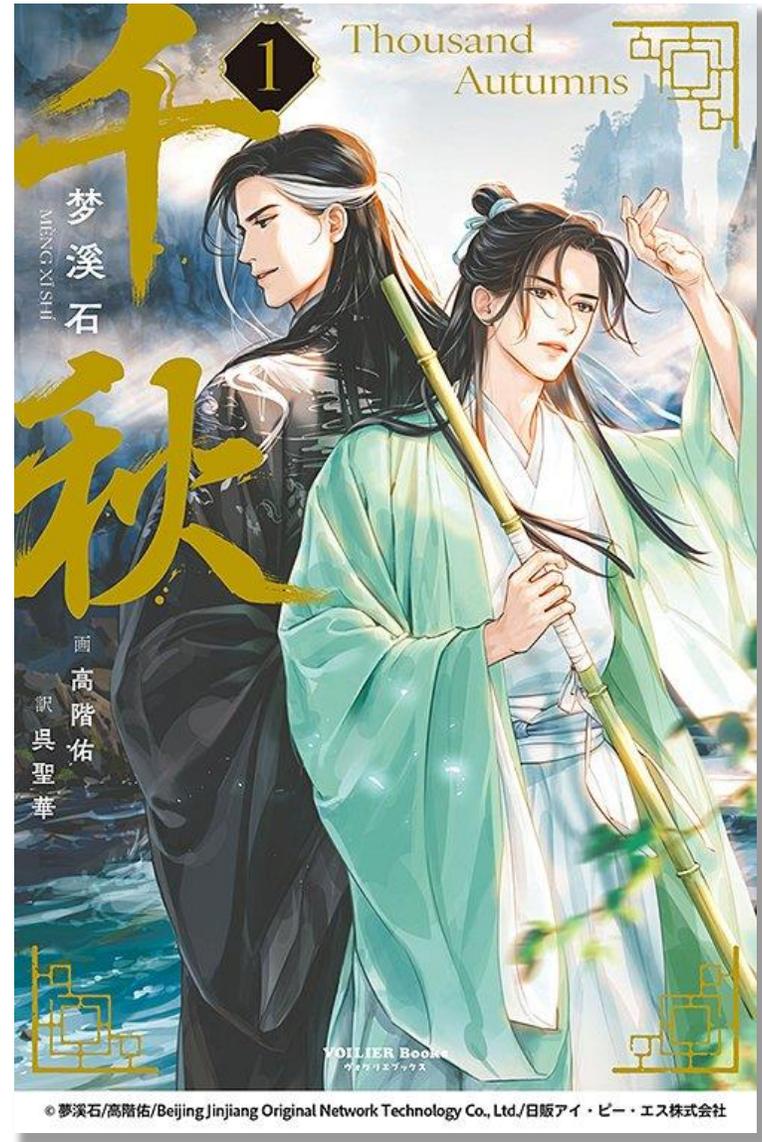
ネイルサロンTNを8店舗に導入、利益拡大に貢献

# 全世界で大人気の 中華BL



**VOILIER  
Books**  
ヴォワリエブックス

「ヴォワリエブックス」公式X



【海外事業】 日販アイ・ピー・エス

新出版レーベルの第1弾「千秋」 日本語版を刊行

# FOR SALE

## FULL RENOVATION

ダルトンホームのリノベーション物件第一弾

**DULTON**  
*Home*  
DEVELOPMENT

【雑貨事業】ダルトンホーム・ディベロップメント

中古マンションのフルリノベーション物件の販売を開始

埼玉県 朝霞市



【コンテンツ事業】 ファンギルド

異世界ファンタジー小説レーベル「novel スピラ」創刊

東北工業大学  
東北工業大学  
院

文具女子博 学園祭 in 仙台 2023

文具女子博 学園祭 in仙台@東北工業大学

【エンタメ事業】 日販セグモ

文具女子博 初の産学連携

# 文具女子博

## 文具のアイデア コンペティション

### 【文具のアイデアコンペティションとは】

工大サミット加盟大学の学生を対象とした文具のアイデアコンペティションです。

応募テーマは「かわいい文具、未来の文具を描こう」

「こんな文具があったら便利だろうな?」「こんな文具の使い方は面白いかな?」

工業大学生の皆さんの、自由で柔軟な発想により沢山の応募がありました。

審査をするのは文具女子博にご来場したお客様たちと、文具女子博に出展している文具メーカーのスタッフの皆さん。  
文具にこだわりを持っているお客様や、文具のプロの文具メーカーの支持を得られるのは果たして誰か?/?

皆様の投票により受賞作品が決定します  
是非、投票にご参加ください!

投票画面をスタッフへご提示ください!特製ステッカーをプレゼントいたします!  
※特製ステッカープレゼントは各日先着順となります。

【エンタメ事業】日販セグモ

学生を対象とした文具のアイデアコンペティションを実施

文具女子博 学園祭 in 仙台 @ 東北工業大学

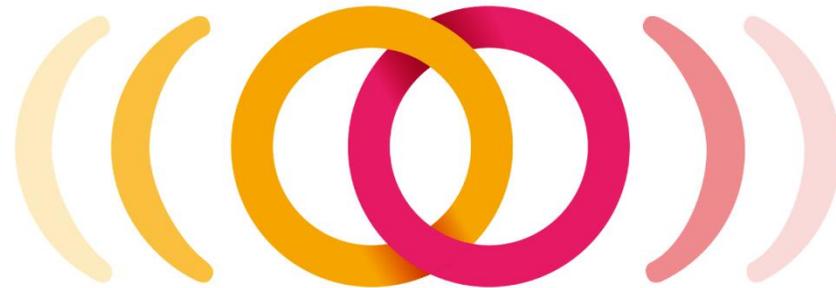


未来に、よろこびを。

NIPPAN **Techceed**



**大塚商会**



**CONTEO**

【その他の事業】 日販テクシード

クラウド型の新出版社システム「CONTEO」大塚商会にて取り扱い開始

描いた絵が動き出す「おえかきパラダイス」



イオンモール幕張新都心 グランドモール

【その他の事業】 日販テクシード

デジタルアトラクションで楽しみながら学べる「たんけん昆虫フェス」を開催

# ESG

2023年7月発行の [「ESGレポート2023」](#)にて、各種KPIや活動内容をご報告しております。

ONE ECO

あなたの「好き」は、地球のための第一歩。

絵本やコミックなどの魅力的なデザインやキャラクター達が描かれた「本袋」。  
好きなデザインを選んで買うと、売上の一部が環境保全団体に寄付されます。

ONE ECO

エコを気軽に、もっと身近に、ずっと続ける。

「本袋」は、コットン100%素材。商品からタグまで石油由来のものは一切使用していない。  
環境に優しいエコバッグです。



777370 777360 777350 777340



幕張 蔦屋書店

【ESG】日本出版販売  
**ONE ECO PROJECT 「本袋」 累計販売枚数19万枚突破 (売上の一部を環境保全団体に寄付)**



第6回 中部（愛知）大会

【ESG】日本出版販売

協賛企業として「リラックマ×スポGOMI～ミッションwithリラックマ～」に参加



【ESG】日本出版販売

リニューアルした王子DCで絵本読み聞かせ & ランチ会を開催し、地域交流



【ESG】日本出版販売

王子DCで働く方々とその家族、近隣の方々を招待した納涼会を開催し、地域交流



【ESG】日本出版販売

「Honya Club.com」の梱包資材を完全脱プラ化

一、午後の授業

「ではみなさんは、そういうふうに川た三云われたり、乳の流れたあたと三云われたりしていたのぼんやりと白いものがほんとは何かご承知ですか。」先生は、黒板に吊した大きな黒い星座の図の上から下へ白くけぶつた銀河帯のようなところを指しながら、みんなの間を回りました。カムバネラが手をあげました。それから四五人手をあげました。ジョバンニも手をあげようとして、急いでそのままやめました。たしかにあれがみんな星だと、いつか雑誌で読んだのでしたが、このごろはジョバンニはまるで毎日教室でもねむく、本を読ひまも読む本もないので、なんだかぜんかともよくわからないという気持ちです。

ところが先生は早くもそれを見附けたのでした。

「ジョバンニさん、あなたはわかっているのではありませんか。」

ジョバンニは勢よく立ちあがりましたが、立って見るともうはつきりとそれを答えることができないうでした。ザネリが前の席からふりかえって、ジョバンニを見てくすくすわらいました。ジョバンニはもうどきまぎしてまっ赤になってしまいました。先生がまた云いました。

「大きな望遠鏡で銀河をよく調べると銀河は大体何でしょう。」

「先生はしばらく困ったようすでしたが、眼をカムバネラの方へ向けて、

「ではカムバネラさん」と名指しました。するとあんなに元気に手をあげたカムバネラが、やはりもう立ち上ったままやはり答えができませんでした。

「先生は意外なようすに何もしつとカムバネラを見ていました。急いで「では、よし」と云いながら、自分で星図を指しました。

「このぼんやりと白い銀河を大きな望遠鏡で見ますと、もうたくさんの小さな星に見えるのです。ジョバンニはまっ赤になつてうなずきました。けれどもいつかジョバンニの眼のなかには涙がいつかカムバネラのお父さんの博士のうちでカムバネラといつしよに読んだ雑誌のなかにあったのだ。それどころでなくカムバネラはその雑誌を讀むと、すぐお父さんの書斎から巨きな本を二つまで見つけた。それをカムバネラが忘れる筈もなかったのに、すぐに返事をしなかつたのは、このごろは、朝にも正午にも仕事がつらく、学校に出てもうみんなともはきはき遊ばず、カムバネラともあんまり物を云わないようになったので、カムバネラがそれを知って気の毒がってわざと返事をしなかつたのだ。そう考えるとたまらないほど、じぶんもカムバネラもあわれなような気がするのです。

【ESG】NIC（グループ書店）

書店グループとして初、買い物袋をBio LIMEX Bagに転換

本のある  
*Book cover*  
未来のために。

2023年9月15日から  
ブックカバー有料化のご案内

当店では、地球環境へ配慮した包装資材削減及び  
原材料費高騰への対応のため、  
紙ブックカバーを有料化させていただきます。  
ご理解ご協力をお願い申し上げます。

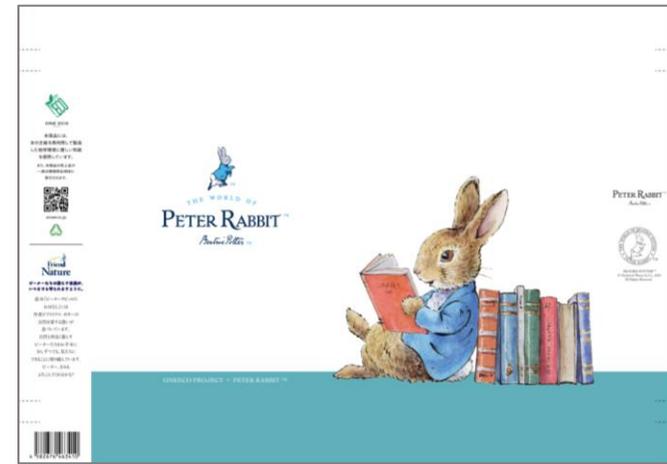
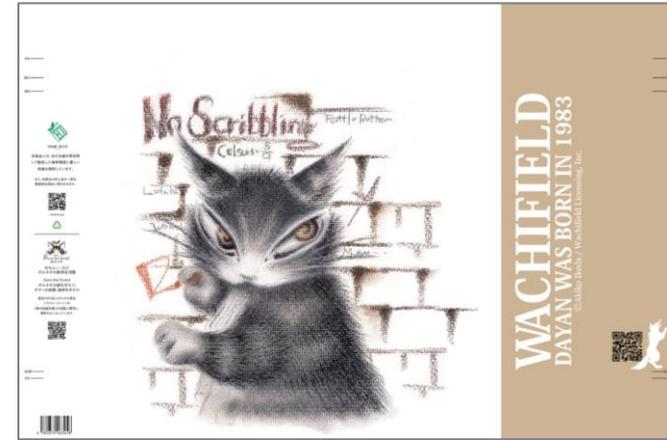
当店オリジナル  
ブックカバー  
全サイズ各1枚

5 (税込) 円

エコ素材  
ブックカバー  
全サイズ各1枚

50 (税込) 円

古紙をアップサイクルした繰り返し使える  
エコ素材ブックカバー



【ESG】NIC（グループ書店）

先行していた積文館書店に続き、2023年11月末までに全店舗有料化完了予定